



UNWTO部門賞

The Japan Tourism Award for Responsible Tourism in collaboration with UNWTO

The Japan Tourism Award for Responsible Tourism in collaboration with UNWTO

UNWTO部門賞



▲「大人の社会派ツアー」宇部興産伊佐セメント工場石灰石鉱山



▲産業観光ワークショップ in 舞鶴 シンポジウム・視察ツアー



In collaboration with

2017
INTERNATIONAL YEAR
OF SUSTAINABLE TOURISM
FOR DEVELOPMENT

審査委員会特別賞

Jury Special Award

Jury Special Award

国内・訪日領域

メディア部門

青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県の東北6県並びに一般社団法人東北観光推進機構

デジタルコンテンツプロモーション



●選考ポイント

東北の魅力を目の前だけでなく、YouTubeを通じて質の高い映像で魅力を世界に発信、再生回数も増加してインバウンドの需要拡大に起用している。

海外領域

メディア部門

日本放送協会

BSプレミアム「世界ふれあい街歩き」



●選考ポイント

世界各国の街の魅力を旅人目線で紹介する旅番組。ガイドブックにない路地裏や界隈も歩く。これまでに80か国430の街・地区を取材。海外旅行需要の喚起に貢献している。

全国産業観光推進協議会

「産業」が「観光」になる
～全国産業観光推進協議会の取組み～

●選考ポイント

我が国における消費者の観光に対する価値観の多様化により、新たに地域の魅力をじっくりと味わう本物志向の観光が求められるようになった。その中で、全国産業観光推進協議会は工業のみならず農林水産業、サービス業など地域の産業を観光素材として消費者に提供することで交流人口を拡大することを目的に普及活動を中心とした事業を展開しており、観光活動としての産業観光を定着、かつ持続的な取組みとしていることが評価された。

【UNWTO部門賞】とは

世界観光機関(World Tourism Organization: UNWTO)は、2003年の第58回国連総会において承認された国連の専門機関であり、日本を含む約160か国が加盟する観光分野における世界最大の国際機関として、観光の振興・発展を活動目的とし、様々な事業を実施しています。

世界観光倫理憲章は世界の環境、文化遺産、社会に与える潜在的な悪影響を最小限にしながら、観光産業の発展を最大限に引き出すことを目的としてUNWTO総会(1999年)で採択された規範であり、この普及および実施活動はUNWTOが実施する最も重要な事業の一つとされています。

観光庁の主導により、2014年9月に日本の主要な観光産業の企業・団体が世界観光倫理憲章に署名しました。これを受け、ツーリズムEXPOジャパン組織委員会は、世界で初めて当観光倫理憲章の理解と推進、ならびに観光産業における新しい価値創造を目的とする顕彰制度を設け、責任ある観光産業の持続的な発展に図ることとしました。

参考:UNWTO世界観光倫理憲章(英語)

<http://ethics.unwto.org/en/content/global-code-ethics-tourism>JAPAN
TOURISM
AWARDS

2017年度 第3回「ジャパン・ツーリズム・アワード」

受賞取組紹介

ツーリズムEXPOジャパン

協賛・副賞提供:
株式会社ジェーシービーツーリズム
EXPO
ジャパン

世界にひとつ。あなたにひとつ。

2017年度 第3回「ジャパン・ツーリズム・アワード」大賞受賞

株式会社阿部長商店 南三陸ホテル観洋

《受賞者の言葉》 女将 阿部 憲子

「震災を風化させないための語り部バスによる地域交流活性化の取り組み」が大賞に選ばれましたこと、大変光栄に存じ、私たちの思いを今後も発信していくための大きな励みになり心より感謝申し上げます。語り部活動は国や世代を超えて地域の歴史や文化の継承を未来へ伝え、多くの方々を訪れるキッカケとなり、地域の交流人口拡大や縁と絆を結んでおります。震災復興だけでなく、観光振興、地方創生に繋げていくために、大賞受賞の栄誉を胸に一層地域の発展に努めて参ります。この度は誠にありがとうございました。



観光が日本の成長戦略として位置づけられる中、国内外の人々の交流の拡大が期待されています。観光産業は、国内、海外、訪日の各分野の観光振興において幅広い産業が関与し、日本の経済成長へ大きな役割を果たすものです。本アワードは、「ツーリズムEXPOジャパン」とのシナジー効果により、国内・海外の団体・組織・企業の持続可能で優れた取組を表彰することで、ツーリズム業界の発展・拡大に寄与することを目指します。また、本アワードは、同イベントの機会を通じ「観光立国、日本」の実現を目指す取組を国内外に周知・啓発していくことを目的としています。

審査にあたっては、観光が裾野の広い産業であることから、観光産業関係者のみならず様々な分野の方々の視点を取り入れるため、以下に記載のとおり日本を代表する団体や企業の方に審査に参加いただきました。取組それぞれの「先駆性・発展性」「持続性」「社会性」を審査基準として活発な議論がなされました。

本アワードを通して日本のツーリズムを世界に発信する絶好の機会と捉え、日本の観光振興が観光関係の企業や団体のみで牽引されるのではなく、日本の良さが眠る「地域」を核に活性化を図ること、同時に海外各国との「双方向交流の拡大」こそが日本の観光振興をさらに促進させること、これらが今後のツーリズム発展に必要なという共通認識のもと、各賞の選定を行いました。

審査委員



委員長
本保 芳明
国連世界観光機関
駐日事務所 代表
首都大学東京 特任教授

【ご挨拶】

今回で3回目となる「ジャパン・ツーリズム・アワード」はツーリズムの裾野が地域や様々な産業に拡大していることを反映して、昨年を大きく上回る239件の応募がありました。

本年は国連の定める「観光国際年」でもあり、そのテーマとなる持続的な観光に貢献する取組が目立ちました。具体的には、「エコツーリズム」、「ユニバーサルツーリズム」など社会性の高い取組でした。その中で、2011年3月に発生した東日本大震災の被災地である南三陸ホテル観洋が持続的に続ける語り部バスは、防災意識の向上のみならず震災を風化させないための極めて社会性の高い取組として今回の「大賞」に選ばれました。DMO等による広域的な取組、インバウンド増を背景とした新規事業等「内外の交流の拡大」、「地域の活性化」のモデルとなるような優れた取組も多く、我が国のツーリズムが力強く、そして持続的に発展していることを実感させました。

【国内・訪日、海外領域審査委員】

- | | |
|------------|-------------------------------------|
| 石原 義郎 | 航空新聞社 取締役編集長 |
| 浅井 忠美 | 株式会社日本政策投資銀行 地域企画部長 |
| 涌井 雅之 | 東京都市大学特別教授・国際観光施設協会副会長 |
| 佐藤 隆正 | 日本貿易振興機構(JETRO)サービス産業部 前部長 |
| 太下 義之 | 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 芸術・文化政策センター長 |
| アダム・フルフォード | Fulford Enterprises, Ltd CEO |
| 穴戸 学 | 横浜商科大学 商学部 教授 |
| 松山 良一 | 独立行政法人国際観光振興機構 理事長 |
| 山口 範雄 | 公益社団法人日本観光振興協会 会長 |
| 田川 博己 | 一般社団法人日本旅行業協会 会長 |

【UNWTO部門賞審査委員】

- | | |
|-------|------------------------|
| 田川 博己 | ツーリズムEXPOジャパン実行委員会 委員長 |
| 久保 成人 | 公益社団法人日本観光振興協会 理事長 |
| 松山 良一 | 独立行政法人国際観光振興機構 理事長 |
| 志村 格 | 一般社団法人日本旅行業協会 理事長 |

大賞

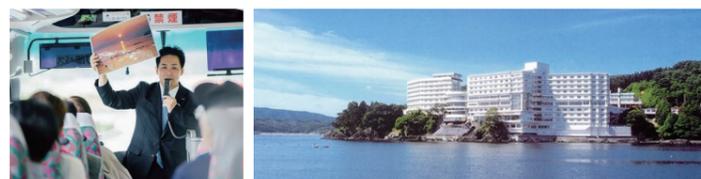


Grand Prize

国内・訪日領域/ビジネス部門

株式会社阿部長商店 南三陸ホテル観洋

「震災を風化させないための語り部バス」による 地域交流活性化の取り組み



宮城県本吉郡南三陸町

取組概要

ホテルで所有しているバスを使用し、ホテルスタッフや住民の語り部が被災した震災遺構を含む町内のコースを約60分で案内する。甚大な被害があった地域を直接利用者に自分の目で見て感じて頂きながら、車内では案内役の語り部が震災の事は基より個人の経験を通じ一番伝えたい事を伝承する場になっている。言葉だけでなく画像や映像で視覚的に伝えるために写真やタブレットを使用した語り部にも取り組み、多言語を同時に表示できるシステムも活用している。震災の風化防止だけでなく、命を守る事の大切さを感じる貴重な学びの機会になっており、語り部の活動は国内だけでなく海外へ向けても地域の情報発信源として大きな役割を担っている。

独自性・特色

団体だけでなく一人でも申し込みが出来、申込人数によりバスの台数を増やし毎日運行している。運休日は無く天候条件にも左右されにくい事や、町内を効率的に短時間で紹介できるため高齢者であっても移動負担が少ないことも特徴である。時間の経過と共にコースや話す内容も変化するためリピーターの方も多い。

●選考ポイント

2011年3月11日発生の東日本大震災直後から宿泊施設を被災者に提供するなど地域に寄り添い復興への道を開いた。同時に震災体験を伝えることで防災への意識向上を図っている。震災を風化させないためのため取組を評価した。被災地の復興のためさらなる継続を期待する。



国内・訪日領域 ※応募受付順

ビジネス部門



パークホテル東京

アーティスト・イン・ホテル プロジェクト

取組概要

アーティストを一定期間ある土地に招聘し、その土地に滞在しながらの作品制作を行わせる事業「アーティスト・イン・レジデンス」のホテル版「アーティスト・イン・ホテル」を展開している。アート作家が作る部屋というコンセプトで従来の客室をアーティストルームに改装。アーティストが実際にホテルに滞在し、そこで生まれるインスピレーションを元に部屋の壁紙に直接絵を描いたり、原画やオブジェを壁に設置し、アーティストの世界感が伝わるお部屋の提供を開始。(注：2017年7月にプロジェクト終了。アーティストルーム全31室の制作が終了し、フロアが完成した)

●選考ポイント ホテルの客室をアート空間にする先駆的な取組で、インバウンド市場での差別化を進めると同時に日本の魅力を増加させている。

地域部門



田舎館村むらおこし推進協議会

田んぼアート

取組概要

色の異なる稲を絵の具がわりに、田んぼをキャンバスに見立てて、巨大な絵を描く田んぼアート。当初は3色の異なる稲を使用していたが、年々使用する稲の品種が増え、今年は7色13種類の稲を使用。2012年には弥生の里展望所を開設し、2つの田んぼアートを展示。2013年からは田んぼアートの制作技術で「石アート」を制作。当初は今年の漢字一字をテーマに実施していたが、現在は「惜しまれる人」と「短文芸」を展示。2015年からは第2田んぼアート会場を活用して、雪原を踏みしめて描く「冬の田んぼアート」を開催している。

●選考ポイント 各地で行われる「田んぼアート」の先駆的存在、田植えや稲刈りなどの体験を加えて進化を続けている。地域活性化とともにビジネスモデルとなっている。

大歩危・祖谷いってみる会

秘境山間地のインバウンドへの取り組み

取組概要

2000年発足当初は国内集客を中心に活動。誘客エリアを関西中心から関東へとシフト。取組結果、関東エリアのシェアが5%→20%となる。2007年からは四国初となる「地域ぐるみでインバウンド誘客」を官民連携のもとスタートし、他の地域にはない特性をアピールし欧米豪、香港を中心にプロモーションと受入れ体制の充実を図る。また観光庁認定の観光圏事業も活用し、民間の発想で戦略を立て、結果としてナショナルジオグラフィックの雑誌掲載をはじめ、欧米、アジアの多くのメディアに取り上げられるようになる。舟くだりの大歩危峡まんなかでは夫婦揃ってのおもてなしが台湾で話題となり、現在、当地域は人の魅力が誘客の要因になっている。

●選考ポイント 公的資金に依存せずインバウンド客を27倍に増加した実績は見事。秘境・祖谷渓温泉をブランド化させた。

海外領域

ビジネス部門



株式会社JTBワールドバケーションズ

ハワイにおける顧客利便性の圧倒的拡大を目的とした「OLI OLI」ブランドの確立とマーケットニーズに正対した独自インフラ・サービスの継続的開発

取組概要

携帯電話貸出しやコールセンター、ツアーデスクの設置で万全のバックアップ体制を構築し、トローリーバス、レンタカー、ガイドブックに至るまで全てをOLIOLIの名称で統一。2004年には「自由、快適、安心」に「楽しさ」も加え、ハワイの食・カルチャー・自然を自由に体験できるエンジョイカーボンを新設。近年はアラモアナやダウンタウンを周遊するOLIOLIウォーカーに加え、カイルア、ハレワイなどの郊外へも無料シャトルバスを運行し、利便性と自由度向上に努める。ワイキキ人気ホテルにはルックJTB宿泊者だけが利用できる「ルアナラウンジ」を設置し、朝は軽食、夕刻は軽食とアルコールを無料提供。高い評価を受けている。

●選考ポイント ハワイのみならずリゾート滞在型のインフラモデルを確立した。お客様満足度の最大化とともに企画を多角化することで地域の魅力の拡大につながり、経済活性化に寄与している。



国内・訪日領域 ※応募受付順

ビジネス部門



株式会社ミキ・ツーリスト

欧州サプライヤーを東北へ ～日本人の訪欧旅行のサプライヤー事業者向け訪福島ツアー～

●選考ポイント 欧州からの来訪者が少ない福島県への来訪促進につながり、震災復興にもつながっている。



東京グレートツアーズ

東京グレートツアーズ

●選考ポイント 東京を訪れる外国人観光客に環境保護、健康志向の観点で自転車、カヤック、ランで都市観光を提供している。



佐賀嬉野バリアフリーツアーセンター

温泉旅行を全ての人へ ～ハード・ソフト両面からのバリアフリー化～

●選考ポイント 身障者のみならず、高齢者や外国人などが安心して温泉を楽しめる機会を提供する取組みである。



株式会社 諏訪田製作所

OPEN FACTORY

●選考ポイント 日本のモノづくりの素晴らしさを実感できる工場開放は産業観光の原点。SUWADAを世界ブランドに引き上げた。



有限会社 森の国

大山ダウンヒルサイクリングツアー

●選考ポイント サイクリングが注目される中、ダウンヒルという新しい切り口に着眼した点が素晴らしい。地元の文化や自然、産業にも触れるメニュー作りも評価できる。



富士山登山学校ごうりき

富士山における少人数の高付加価値エコツアー

●選考ポイント 近年、気軽に富士山に臨む観光客が増えるとともに、ごみに関する問題も深刻化する中、富士山保護に寄与する素晴らしい取組みである。



有限会社ワックジャパン

「海外富裕層観光客に対する文化体験サービスの提供と講師の育成」

●選考ポイント 外国人富裕層を対象を絞り、他では体験できない重厚なメニューを用意して日本文化の魅力を余すことなく伝える取組みである。



おんたけアドベンチャー

自然湖ネイチャーカヌーツアー

●選考ポイント エコツーリズムを通して貴重な自然遺産の保全と、震災の記憶を後世に語り継ぐための素晴らしい取組みである。



京王電鉄株式会社

中部地方に特化した訪日外国人旅行者に対応できる観光案内所(中部地方インフォメーションプラザin京王新宿)の運営

●選考ポイント 一交通事業者が中心となり、新たなルート開発に対する取組みで、移動から宿泊手配までワンストップで対応する点も評価のポイント。



ハウステンボス株式会社 変なホテル事業開発室

ロボットを活用したおもてなしビジネス

●選考ポイント 人材不足が予想される中、ホテル内におけるサービスを全てロボットで対応するといった先進的な取組みとして評価される。



部門賞

Division Award

Division Award

国内・訪日領域 ※応募受付順

ビジネス部門



くまの体験企画

熊野古道伊勢路をつなぎ広げるエコツーリズム

●選考ポイント

世界遺産の熊野古道の保全や周辺地域の文化紹介という形で着地型のエコツアーを推進している点が評価される。



ピッキオ ワイルドライフリサーチセンター

野生動植物の持続可能な観光活用と保護管理

●選考ポイント

自然との共生、野生動植物の保護は重要な課題。これらを観光的に活用し、得られた収益で保護活動に取り組む仕組みが評価される。



ゆつくりずむ北海道

「美味しく・楽しく・感じる・地域を繋ぐエコツアー」

●選考ポイント

北海道の魅力である食や自然、文化を観光の素材として、ストーリー性を持ったエコツアーの造成を進めている。



株式会社JTBメディアリテリング

復興支援から地域交流の創造へ（岩手県大槌町とJTB旅物語の取組み）

●選考ポイント

震災以降、旅行会社の社員がボランティアを継続することで地域との絆が生まれ、商品造成を進め地域交流を創造した取組みである。



クラブツーリズム株式会社

シリーズで全てをあるく！東海道五十三次の旅

●選考ポイント

ウォーキングブームの中、旧街道をただ歩くだけでなく、地域の歴史や文化、人との融合いが盛り込まれた魅力ある商品である。



江ノ島電鉄株式会社

台湾との観光連携事業

●選考ポイント

台湾からのインバウンド拡大による利用促進を目指す取組みとして評価される。台湾の関係機関との交流・連携も素晴らしい。



東日本旅客鉄道株式会社

JR東日本のシニア向け会員組織「大人の休日倶楽部」による10年以上にわたる観光流動創出

●選考ポイント

完全に定着した取組み。大人の休日倶楽部のCMはインパクトが強く、旅行の動機づけになるなど、国内旅行の拡大に大きく貢献している。



株式会社 美ら地球

SATOYAMA EXPERIENCE

●選考ポイント

地域の様々な資源の魅力を着地型の商品として造成。ツアー参加者も増大しており、インバウンドビジネスの成功事例といえる。



東日本旅客鉄道株式会社

クルーズトレイン「トランスイート四季島」の運行

●選考ポイント

最高級の旅を提供するというコンセプトで、車内から立ち寄り先まで上質で洗練された体験が提供されている点が評価できる。



部門賞

Division Award

Division Award

国内・訪日領域 ※応募受付順

地域部門



特定非営利活動法人信越トレイルクラブ

信越トレイル「トレッキングによる訪日外国人向け里山自然・文化体験」

●選考ポイント

トレッキングで日本の自然・四季を感じていただくだけでなく、和紙づくり等の文化体験型の要素を融合されている点が評価される。



福島県

ダイヤモンドルート情報発信事業

●選考ポイント

データに基づく高度なマーケティングが極めて先進的。プロモーション動画のレベルも高く、広域での観光ルート形成にも効果が期待される。



公益社団法人びわ湖大津観光協会

「かるたの聖地・大津」観光客誘客促進事業

●選考ポイント

単独で推進するロケツーリズムが多い中、ゆかりの地と連携による広域での取組みや、交通事業者との連携による展開が評価される。



特定非営利活動法人おおきみまるごとツーリズム協会

人と自然と文化が響きあう！いぎみ（大宜味）まるごと体験！

●選考ポイント

沖縄の豊かな自然環境や島内文化を観光素材とし、地域が連携し民泊という仕組みを提供し、訪問客を増やしている。



スタービレッジ阿智誘客促進協議会

スタービレッジ阿智 日本一の星の村 3年連続受賞

●選考ポイント

満天の星空を見たいという要望を叶える取組みで、町全体で「星の村」をアピール。毎年企画を進化させ訪問客が増加している。



（一社）うるま市観光物産協会・うるま市

島アートプロジェクト事業「イチハナリアートプロジェクト+3」

●選考ポイント

古民家、沖縄の原風景にアートを融合させ、観光の舞台に仕立て地域を活性化させようとする発想は評価できる。



一般社団法人 草津温泉観光協会

草津温泉観光協会DMO

●選考ポイント

観光先進地である草津においても、DMOとして映像を活用してマーケティングを重視した地域づくりを進めている。



株式会社よしもとラフ&ピース

島ぜんぶでおきな祭～沖縄国際映画祭～

●選考ポイント

沖縄をアジアのエンターテインメント発信拠点にする目標の元、よしもとの知名度も活かして一大イベントとして定着させた。



一般社団法人 秩父地域おもてなし観光公社

日本版「地域連携DMO」

●選考ポイント

広域連携によるDMO視点での地域経営が評価される。アニメの舞台としても秩父の知名度が高まるなど成果も現れている。



一般社団法人アレルギー対応沖縄サポートデスク

「沖縄を、2020年までに、アレルギー対応先進リゾートにしよう！」

●選考ポイント

アレルギーに対する関心が高まる中、10年に渡りアレルギー対策に取組み差異化を進め、患者を抱える家族の旅行を実現した。



国内・訪日領域 ※応募受付順

地域部門



一般社団法人ONSEN・ガストロノミー・ツーリズム推進機構

全国温泉地における「ONSEN・ガストロノミーウォーキングコース」の認定と普及活動

●選考ポイント
温泉地の食や自然、歴史・文化など地域資源を素材としたウォーキングコースの設定による滞在型温泉地形成の取組みである。



すみだ地域ブランド推進協議会

すみだ地域ブランド戦略

●選考ポイント
地場産品のブランド力を高めることで、ものづくりのまち墨田として産業と観光が融合した産業観光まちづくりが実践されている。



おおたオープンファクトリー実行委員会

おおたオープンファクトリー

●選考ポイント
小説「下町ロケット」の舞台ともなった大田区の町工場を観光の素材として、日本のものづくり力を内外に発信する取組みとして評価される。



小松市

ブランドカアップのテーマによるまちづくりと観光戦略

●選考ポイント
小松市の歴史や文化、産業などの様々な観光資源をいくつものテーマやストーリーで発信することによる交流人口の拡大に資する取組みとして評価される。



倉吉まち魅力開発プロジェクト実行委員会

ポップカルチャーの活用による世界に直結するまちづくり
～レトロとクールとの融合・調和による観光誘客～

●選考ポイント
歴史的建造物と、最先端のポップカルチャーを結び付けることにより、若年層といった新たな観光客の誘致に結び付けた。



NPO法人 英田上山 棚田回

住んで良し、来て楽しい、新しい村づくり

●選考ポイント
棚田の再生、保全・継承に対する取組みにより、地域コミュニティの再生、来訪者の拡大など地域活性化を推進している。



NPO法人 炭鉱の記憶推進事業団

炭鉱遺産で地域を元気にする観光まちづくり

●選考ポイント
北海道の近代化を支えた炭鉱を産業遺産として光を当て、観光素材として活用した産業観光としての取組みとして評価される。



一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会

かやぶきの里「美山」は観光でがっちり！

●選考ポイント
高齢化が進む中、DMO的発想による地域経営で、各種プログラムを展開。観光客の増大により地域経済の活性化に貢献している。



一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

台風時観光客対策協議会

●選考ポイント
沖縄県にとって台風対策は重要な課題。観光客が安心して楽しめるよう沖縄旅行を観光事業者と連携して長きに渡り対策を進めている。



国内・訪日領域 ※応募受付順

メディア部門



九州朝日放送

「福岡恋愛白書」海外番組販売の取り組み

●選考ポイント
ドラマの題材は実際の恋愛エピソード。ドラマの舞台がすべて福岡県内で完結され、ロケ地めぐりといった地域への波及にも貢献している。



広島フィルム・コミッション

アニメーション映画「この世界の片隅に」の応援を通じたロケ地広島の魅力発信

●選考ポイント
映画公開前後を通じたセミナーや文化体験会、ロケ地めぐりなどにより地域の魅力をアピール、ロケ地広島の知名度向上に貢献している。



株式会社JTBグローバルマーケティング&トラベル

訪日旅行者向けマンガアプリ「Ms.グリーン」

●選考ポイント
日本の魅力を、マンガを通じて発信するまったく新しい発想の取組み。訪日プロモーション手法の一つとして評価される。



日本放送協会

NHKワールドTV Journeys in Japan

●選考ポイント
日本の観光地の魅力を外国人目線で世界160か国に配信、外国人の訪日旅行に対する動機づけに結び付け番組として評価される。



LIVE JAPAN事務局

LIVE JAPAN PERFECT GUIDE TOKYO

●選考ポイント
ガイドブックにも掲載されていない地域の最新情報を様々な事業者が連携してワンストップで外国人観光客向けに発信している。



株式会社テレビ東京コミュニケーションズ

テレビ東京「厳選いい宿」

●選考ポイント
テレビというマスメディアを活用しながらも宿泊予約まで可能とし、平日の宿泊利用促進や周辺地域の魅力の発信に貢献する番組である。



株式会社イントウ

日本応援コミュニティ《JAPAN COLLECT》による千葉鴨川の魅力発信プログラム

●選考ポイント
海外からの宿泊客拡大を狙ったモニターによるSNSから発信する取組みで、今後の宿泊客の増大が期待される取組みとして評価される。

海外領域 ※応募受付順

ビジネス部門



株式会社アサヒトラベルインターナショナル

50年にわたる教育旅行に特化したマーケットの拡大

●選考ポイント
海外教育旅行に長年取り組み、青少年の国際交流による相互理解に貢献している。



株式会社エイチ・アイ・エス ユニバーサルツーリズムデスク

看護師の実務経験が豊富なスタッフが同行する！初めてのパリ 6日間

●選考ポイント
様々なバリアを持つ人に寄り添って安心・安全な旅を提供している。



Division Award

海外領域 ※応募受付順

ビジネス部門



関西エアポート株式会社

世界に一番近い旅の博覧会「関空旅博」

●選考ポイント
海外への出発口でのプロモーションイベントは、11年の実績を誇り、地方の「旅博」のモデルとなっている。



株式会社ジェイティービー

業界唯一の全国店舗対応! JTBの海外透析ツアー及び、透析予約サービスの取組み

●選考ポイント
世界30か国の旅先で血液透析治療を受けることのできる企画で、夢の実現のお手伝いをした。



プリンセス・クルーズ ジャパンオフィス/株式会社カーニバル・ジャパン

日本におけるクルーズ人口の拡大と
外国客船による日本拠点での定期運行クルーズ旅行の定着

●選考ポイント
日本のクルーズ人口の拡大に貢献すると同時に、海外旅行需要も吸収した。



フランス観光開発機構 (ATOUT FRANCE)

フランスにおける国際的ツーリズム商談会『ランデヴー・アン・フランス』の実施

●選考ポイント
積極的な商談会開催で、2015年のテロのイメージから着実に日本人の観光需要を回復させている。

地域部門



エストニア政府観光局・ラトビア投資開発公社・リトアニア政府観光局

バルト三国間における共同ツーリズム・プロモーション

●選考ポイント
国境を跨いだ共同観光プロモーションで「バルト三国」の魅力が市場に定着させた。



ケニア共和国大使館/ケニア政府観光局

ケニア認知度向上プロジェクト

●選考ポイント
認知度向上のため潜在的イメージに加え、歴史・文化・風土などの魅力を発信している。



MEXICO TOURISM BOARD

Addressing a New Market: "Diversification of Regional Tourist Destinations and creation of New Products for the new generations"

●選考ポイント
歴史、文化、食などの魅力をアピールし、毎日2便の直行便運行開始も訪問者拡大に結びついた。

各部門の説明

●ビジネス部門(国内・訪日領域/海外領域)

国内外への交流人口の拡大や、ツーリズム業界の価値向上に大きく貢献した取組を表彰します。

●地域部門(国内・訪日領域/海外領域)

国・地域の観光関連団体が一体となつての魅力ある観光地域づくりや、国・地域の観光資源を活かした総合的な地域活性化に向けての取組を表彰します。

●メディア部門(国内・訪日領域/海外領域)

国内外への旅行需要喚起・促進および地域の価値向上に大きく貢献した広報媒体やプロモーションなどの取組を表彰します。



Encouragement Award

国内・訪日領域 ※応募受付順

ビジネス部門



エジソンハードウェア株式会社

非常用多言語放送装置

●選考ポイント
訪日客への有事における多言語情報発信機器としてその役割への期待は大きい。



株式会社帝国ホテル

持続的な環境活動を通じた直営4ホテルのエコマーク同時取得を達成
～快適性・安全性・利便性の追求と環境配慮を両立し、ホテル業界の価値向上に貢献～

●選考ポイント
ホテル事業者として地球環境保全に向けた持続的な取組を期待する。

地域部門



御坊日高博覧会実行委員会

御坊日高博覧会(御博・おんぱく)

●選考ポイント
高校生も参加するイベントを開催することで、地域の魅力を再認識する機会が醸成され、受け入れ拡大につながっている。



杉原千畝ルート推進協議会

杉原千畝ルート推進協議会

◀杉原千畝氏の功績を伝える杉原千畝記念館(岐阜県八百津町)より提供

●選考ポイント
「命のピザ」を発行した杉原千畝のゆかりの地と連携してユダヤ系外国人の誘客を進めている。



地域観光プロデュースセンター

地方創生は観光の力で!
着地型観光で地域が変わる エコツーリズム・プラットフォーム機能の構築事業

●選考ポイント
人材育成とともに、地域の魅力を立体的にプログラムし観光の活性化を図っている。

海外領域 ※応募受付順

ビジネス部門



株式会社ナビタイムジャパン

海外向け無料乗換案内サービス「NAVITIME Transit」の開発・提供

●選考ポイント
海外旅行者の利便性を高める現地の乗換案内サービスのさらなる拡大を期待。

地域部門



Kaunas IN

Sugihara route

●選考ポイント
亡命ユダヤ人への「命のピザ」を発行した杉原千畝の足跡を訪れる日本人旅行者の誘客を進めている。



Efforts Award

国内・訪日領域

ビジネス部門



日本航空株式会社

訪日お客さま向け日本紹介サイト
「JAL Guide to Japan」および訪日プロモーション
サイト「Explore Japan」の企画・運営

●選考ポイント
3年連続応募で、着実にサイトの魅力が向上しており成果もあげている。

海外領域

ビジネス部門



(株)JTB首都圏 ロイヤルロード銀座 ロイヤルロードデスク

高品質旅行の先駆的な取り組みとして、
昨年30周年を迎えた、
高品質オーダーメイド旅行「ロイヤルロード」

●選考ポイント
30年に及びオーダーメイドの高品質旅行の提供を続けている。